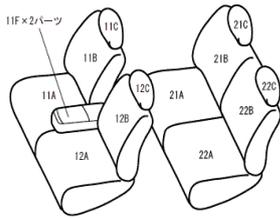


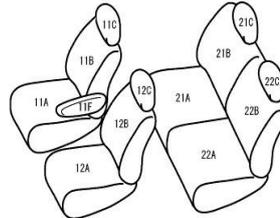


## シートカバー汎用取付説明書

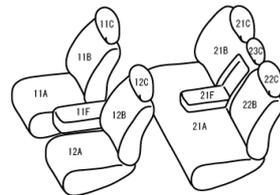
※パーツ構成例  
軽自動車



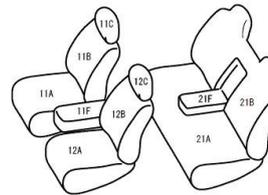
軽自動車



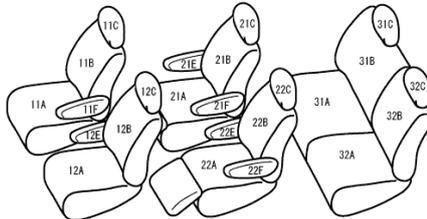
2列車



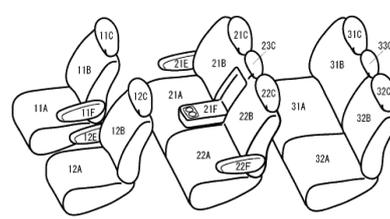
セダン



3列車



3列車



	座面	背面	アームレスト	ヘッドレスト	コンソール
運転席	11A	11B	11F	11C	11F
助手席	12A	12B	12E	12C	
2列目運転席側	21A	21B	21F(左手) 21E(右手)	21C	
2列目助手席側	22A	22B	22F(左手) 22E(右手)	22C	
2列目真ん中	23A	23B	23F	23C	
3列目運転席側	31A	31B	31F	31C	
3列目助手席側	32A	32B	32F	32C	
3列目真ん中			31F	33C	

### ※お客様へ※

取り付けの際には、本取付説明書を読んでから作業を行ってください。  
この取付説明書は、取付後必ずなくさないように保管してください。

### ※取扱店様へ※

この取付説明書は、取り付け後必ずお客様にお渡しください。

## **※装着する前に必ずお読み下さい※**

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。  
装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。  
その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、ご購入頂いたお店までご連絡下さい。商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。  
なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。  
本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

## **※サイドエアバックに関して※**

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製系を使用しております。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)  
その箇所は他部分に比べ縫製系が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようご注意ください。  
※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

## **※本製品に関する注意事項※**

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。  
本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。  
本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

## **※本製品の装着に関する注意事項※**

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。  
本製品はフィッティングを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けして下さい。  
シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。  
本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。  
また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたりパーツ本体を破損させる恐れがあります。  
本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。  
本製品の取り付け作業により爪が割れる恐れがあります。爪が長い場合は作業前に切り、場合によっては作業時に作業用のグローブもしくは軍手を使用して下さい。  
本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。  
生地伸びが弱く取り付けにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けして下さい。  
本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。  
本製品はフィッティング重視で作成しており、本製品を装着後(使用后)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

## **※本製品のメンテナンス方法※**

### ●PVC

中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。

### ●本革タイプ

乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。

### ●スエードタイプ

ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞り拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。

### ※注意事項※

シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。

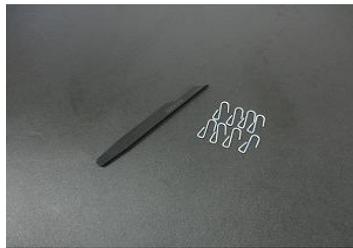
水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

### ※取付に必要な工具



- ・プラスドライバー
  - ・マイナスドライバー
  - ・カッターナイフ
  - ・ソケットレンチ(12mm/14mm)
  - ・内張りはがし
- ※車種により異なります。

### ※付属品



- ・取り付け補助用ヘラ
  - ・S字フック
- ※車種により付属しない場合があります。

### ※取付補助パーツ



- ・作業用グローブ(軍手代用可)
- ※装着をすることにより作業がしやすくなります。

### 目次

ヘッドレスト	①マジックテープタイプ	.....	P. 4	
	②ブラフックタイプ	.....	P. 4	
	③チャックタイプ	.....	P. 4	
アームレスト	①アームレスト小タイプ	.....	P. 5	
	②小物入れ無しタイプ	.....	P. 5	
	小物入れ有りタイプ	③フタ分離型	.....	P. 5
		④フター体型	.....	P. 6
	⑤2列目アームレスト(背面収納型)	.....	P. 6	
アームレスト用 背面穴あけ方法	.....	P. 6		
背面	基本のつけ方	.....	P. 7	
	純正生地が座面下まで有るタイプ	.....	P. 7	
	ヘッドレスト台座部	①切れ込みタイプ	.....	P. 7
		②丸穴タイプ	.....	P. 7
	アームレストが背面に収納されているタイプ	.....	P. 8	
	バックテーブル(パーソナルテーブル)付き車	.....	P. 8	
	リクライニングレバー等の処理	①入れ込みタイプ	.....	P. 8
		②入れ込まないタイプ	.....	P. 8
バックボードを外さないといけないタイプ	(大)	.....	P. 9	
	(小)	.....	P. 9	
ブラフックで固定するタイプ	.....	P. 10		
座面	基本のつけ方	.....	P. 11	
	純正生地が座面下まで有るタイプ	.....	P. 11	
	シートリフター有り	レバータイプ	.....	P. 11
		ダイヤルタイプ	.....	P. 12
	ブラフックで固定するタイプ	.....	P. 12	
	S字フックを使用して固定するタイプ	.....	P. 12	
	マジックテープを使用して固定するタイプ	.....	P. 12	
	紐を使用して固定するタイプ	.....	P. 13	
	オットマン付きの座面タイプ	.....	P. 13	
セダン、2列車などの一体型タイプ	.....	P. 13		
3列目座面 跳ね上げ収納タイプ	.....	P. 14		
アドバイス	コンビニフック取付方法	.....	P. 15	
	紐の結び方	.....	P. 15	

## ヘッドレストカバー 3タイプ

ヘッドレストは下記の3タイプあり、車種によりカバーの形状が異なります。

### ①マジックテープタイプ



1 カバーを半分ほど裏返し、シートのラインに合わせてながら、しっかりとカバーを被せます。  
※背もたれより取り外さずに作業を行うとスムーズに取付け出来ます。



2 裏返したカバーを少しずつ表に返しながら①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



3 背もたれより取り外し、ヘッドレストシャフト部のマジックテープを均等に貼り合わせ固定します。



4 完成です。

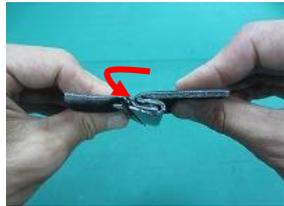
### ②プラフックタイプ



1 プラフックタイプの場合マジックテープタイプと同様にカバーを取り付け、フックを折り返し差し込み固定します。



2 プラスチックの平たい面を内側へ折り返し、U字のフックの隙間に入れ込みます。



3 拡大図  
プラスチックの平たい面を折り返し、生地と一緒にU字フックの開口部に入れ込んで下さい。



4 完成です。

### ②チャックタイプ



1 マジックテープタイプと同様にカバーを取り付け、チャックを閉じ固定します。



2 左右の生地を内側へ手繰り寄せチャックを閉じて下さい。



3 余ったチャックはカバーの内側に入れ込んで下さい。

## アームレスト 5タイプ

アームレストはたくさん種類があり、車種によりカバーの形状が異なります。

### ①アームレスト小タイプ



1 背もたれにカバーを取り付けした後、アームレスト本体をシートに取り付けます。



2 アームレストにカバーを被せませす。



3 シートとカバーのラインを合わせ整えます。



4 完成です。

### ②小物入れ無しタイプ



1 カバー半分ほどを裏返し前から被せます。



2 カバーを表に返しながら、アームレストのラインとカバーを合わせ、根本は背もたれ側だけに被せませす。



3 取り外した反対の手順で背もたれに取り付け完成です。

### ③小物入れ有タイプ ※蓋分離型カバー



1 ブラスドライバーを使用し、小物入れの中のネジを緩め外します。



2 小物入れを矢印の方向にスライドさせ取り外します。



3 カバーを被せアームレストとカバーのラインをしっかりと合わせませす。



4 小物入れを取り付け、ヘラを使用し余った生地を小物入れとシートの隙間に入れ込みませす。



5 フタのツメのネジ(2箇所)を緩め、ツメを外ませす。



6 生地伸びを使用しカバーを被せませす。  
※フタに対してカバーは小さく作成してござす。カバーを被せる際は慎重に被せてござす。



7 ツメのネジの通る箇所にカッター等で切れ込みをいれませす。



8 ネジの受け側の丸いプラスチックの突起を切れ込みから出し、ツメを取り付けませす。



9 フタ下部の生地を小物入れとシートの隙間に均等にいれ込みませす。



10 完成です。



11 取り外した反対の手順で取り付けませす。

#### ④小物入れ有りタイプ

※蓋一体型カバー



1 赤丸部のネジをプラスドライバーで外します。



2 小物入れを矢印の方向に引き抜き取り外します。



3 カバーを半分ほど裏返し前から被せます。



4 表に返しながらアームレストとカバーのラインを合わせます。



5 小物入れを取り付け、1で外したネジを取り付けます。



6 フタのカバーを片側の角から被せ、生地伸びを利用しながらもう片側にも被せます。



7 ロック部のゴムバンドは、ツメの下部に引っ掛けます。



8 フタを閉じ、矢印の角部にカバーを生地の伸びを利用しながら被せます。

#### ⑤2列目アームレスト（背面収納タイプ）



1 あらかじめ、カバーを裏返してからアームレストに被せます。



2 カバーを表に戻し、背面との隙間にカバーを入れ込みます。



3 2で入れ込んだカバーを後方から引き出します。



4 3で引き出したカバーを赤丸部分のマジックテープと張り合わせ固定します。



5 完成です。

#### アームレスト用 背面穴あけ方法



1 アームレストを取り外します。



2 側面のカバーをマイナスドライバー等で外します。



3 ソケットレンチを使用し、中のネジを外し、レバーを取り外します。(ボルトサイズ14mm)



4 あらかじめ、カバーを裏返してから背もたれに被せます。



5 アームレスト取付の穴位置にマジックで印をつけます。



6 カッターやはさみで穴を開けます。



7 加工を施した画像

## 背面 車種によりカバーの形状が異なります。

### 基本のつけ方



1 カバーを裏返し、純正シートの肩口にカバーをしっかりと被せます。



2 裏返したカバーを少しずつ表に返しながら①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



3 背もたれ側面のカバーを、画像の①～③の順番にシートの形状(ライン)に合うまで繰り返し均して下さい。



4 座面との隙間にカバーを入れ込みます。



5 4で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



6 5で引き出したカバーのマジックテープと背面のマジックテープを張り合わせ固定します。



7 完成です。

### 純正背面生地が座面下まで有るタイプ



1 始めに赤丸部の背もたれ裏側の生地をはずします。



2 赤丸のゴムがシート下の金属部に引っ掛けて固定してあります。



3 座面(1・2)で外した生地をカバーの中に入れ込みます。後は基本と同じです。

## 背もたれのヘッドレスト台座部 2パターン 背面は車種によりカバーの形状が異なります。

### ①切れ込みタイプ

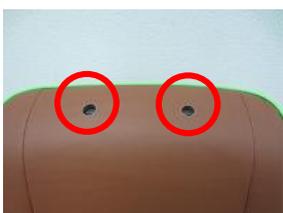


1 カバーの縫い合わせ部に切れ込みがある場合、ヘッドレスト差し込み部の台座を外に出さずにご使用下さい。



2 画像のようにご使用下さい。

### ②丸穴タイプ



1 カバーに丸穴が開いている場合、台座を外に出しご使用下さい。



2 生地 of 伸びを利用し、穴から台座を取り出します。  
※生地を破らないように慎重に取り出して下さい。



3 画像のようにご使用下さい。

**背面** 車種によりカバーの形状が異なります。

### アームレストが背面に収納されているタイプ



1 アームレストとセンターのシートベルトを逃がしながら被せ、ラインを合わせます。



2 座面との間にカバーを入れ込みます。



3 2で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



4 背面裏側のマジックテープを張り合わせ固定します。  
※車種により、ファスナーのタイプも異なります。



5 固定した画像です。



6 3で引き出したカバーを裏側のカバーのマジックテープと張り合わせ固定します。



7 アームレスト下側の生地を入れ込み、先端のマジックテープをシート本体に直接張り付け固定します。



8 アームレスト収納箇所のカバーも先端のマジックテープをシート本体に直接張り付け固定します。



9 固定した画像です。



10 9の上から長方形のパーツを張り付けます。

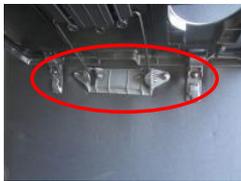


11 完成です。助手席側もアームレスト以外の部分と同様に取り付けます。

### バックテーブル(パーソナルテーブル)付き車



1 はじめにバックテーブルを取り外します。  
(テーブル非装備車は作業不要)



2 テーブルを持ち上げ、ソケットレンチを使用し丸部のナット(6箇所)を外します。  
※車種により形状や個数も異なります。



3 カバーを被せ、カバーの加工穴/切れ込みとシートのネジ固定部/プラスチックパーツ固定部を正確に合わせ、テーブルを戻します。



4 カバーに元々穴あけ加工がされていない車両は、背面から出ているボルト部にマジック等で目印を入れ、カッター等を使用し目印に切れ込みを入れ、テーブルを取り付けます。

### リクライニングレバー等の処理 ①入れ込みタイプ



1 生地のフチに何も処理されていない場合はレバーの下に入れ込みます。隙間が少ない場合は赤丸部のネジを緩め、ブラカバーを浮かせシートとブラカバーの隙間に入れ込んで下さい。



2 生地を入れ込んだ画像

### リクライニングレバー等の処理 ②入れ込まないタイプ



生地のフチに縫い合わせ等の処理が施されている場合、レバーの下に入れ込みません。

## 背面 車種によりカバーの形状が異なります。

### バックボードを外さないといけないタイプ(大)



1 はじめにシート背面のボードを取り外します。赤丸部のカバーをマイナスドライバー等で外します。合計2箇所



2 プラスドライバーを使用してボルトを外します。



3 ボードを矢印の方向に浮かせ取り外します。



4 背もたれを起こし、カバーを被せます。



5 座面の隙間にカバーを入れ込みます。



6 5で入れたんだカバーを後ろから引き出します。



7 純正シートにマジックテープで固定します。



8 両側面から紐を回し込み固定します。



9 紐を固定する際は片側を輪っか状にします。



10 9で作った輪の中をもう片側のヒモを通し固定します。



11 固定すると画像のようになります。



12 カバーについているゴムバンドは先端にS字フックを取り付けます。



13 取り付けしたS字フックをシートの金属部に引っ掛け固定します。



14 ボードを取り外した反対の手順で取り付け完成です。



15 完成です。

### バックボードを外さないといけないタイプ(小)



1 運転席側と同様にボードを矢印の方向に浮かせ取り外します。



2 マジックテープを直接シートに固定し、赤丸のバンドはS字フックを使用し固定します。



3 ボードを取り外した反対の手順で取り付け完成です。

**背面** 車種によりカバーの形状が異なります。

### プラフックで固定するタイプ



1 はじめに背もたれ裏側の荷室へと繋がっている純正生地のクリップを内貼りはがし等を使用し外します。



2 外した純正生地をめくりあげ、中の純正生地のプラフックの固定を外します。



3 荷室下のトレイを車外へ取り出しておきます。



4 リクライニングのノブを反時計回りに回し取り外します。



5 カバーを裏返し、純正シートの肩口にカバーをしっかりと被せます。



6 カバーの穴から4で外したリクライニングノブの金属部を取り出しておきます。



7 裏返したカバーを少しずつ表に返しながら①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



8 カバーの穴よりヘッドレストの台座を取り出します。



9 リクライニングレバーの台座も同様に取り出します。



10 座面との隙間にカバーを入れ込みます。※入れ込むカバーの先端にプラフックが付いています。フックで生地を傷つけないように注意し



11 シート角とカバーのラインをしっかりと合わせます。



12 入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



13 シート側面下部のカバーに付いているフックを、純正シートと同様に金属部に引っ掛け固定します。



14 12で引き出したカバー先端のプラフックと、2で外した純正布地に付いている平たいフックを固定します。



15 フックを固定した画像



16 背面下部のマジックテープを純正シートの布地に貼り付け固定します。



17 シートのリクライニングロック部の穴とカバーの穴位置を合わせマジックテープを固定します。



18 完成です。助手席側も同様に取り付けした後、荷室のトレイ、1で外した純正生地を元に戻します。

## 座面 車種によりカバーの形状が異なります。

### 基本のつけ方



1 カバーを裏返して被せ、表に返しながらかつ均等にラインを合わせます。



2 背もたれとの間にカバーを入れ込みます。



3 2で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



4 カバー前方のバンドをシート下を通して後ろに回し固定します。

※シートの可動の妨げにならない箇所を通して下さい。



5 赤丸部の部分に4で前に回したバンドを通し、マジックテープで固定します。  
※バンドを引っ張りすぎると切れま  
すので注意して下さい。



6 カバー側面についている紐をシート後ろへ回します。紐をシート下で固定します。  
※シートの可動の妨げにならない箇所  
で固定して下さい。



7 ヘラを使用して、シートベルトバックル部にカバーを入れ込みま  
す。



8 完成です。

### 純正背面生地が座面下まで有るタイプ (※背面ページでも紹介有)



1、始めに純正のシートが下へとつな  
がっている車両は背もたれ裏側の赤丸の箇所を外します。シート下にフックで固定されているので取り外  
します。



2、外した画像



3、カバーを裏返し、シートとラインを整えながらか座面に被せま  
す。



4、背もたれとの隙間にカバーを入  
れ込みます。

その後は上記、基本のつけ方と同じです、背面の純正生地は背面ページで紹介があります。(p.7参照)

### シートリフター有り ※レバータイプ



1 はじめにシートリフターを取り外  
します。根本のプラスチックカバー  
を外します。



2 プラスドライバーを使用し中のネジを緩めレバーを取り外  
します。



3 カバーを内側後方に被せ矢印の順に被せま  
す。



4 シートとカバーのラインを合わせ  
ながらか矢印の方向に被せま  
す。



5 背もたれとの隙間にカバーを被  
せます。



6 入れ込んだカバーを後ろから引き出し、カバーのマジックテープを直接シートに貼り付け固定  
します。



7 付属のヘラを使用し外側面のプラスチックカバーの内側に生地を入  
れ込みます。



8 シートリフターの土台をカバーの穴から取り出し、シートリフターを取  
り付けます。

## 座面 車種によりカバーの形状が異なります。

### シートリフター有り ※ダイヤルタイプ



1 ダイアル式のシートリフターの場合はダイヤルの側面より軸の部分についているピン(リング式)を確認します。



2 わかりやすいように外した状態で説明しています。先の細い工具等を使用して、ピンを取り外します。



3 ダイアルを外したら、基本の取付方で、座面を着します。画像丸部のマジックテープを貼り合わせ固定するタイプや開口部をかわして装着するタイプがあります。



4 付属のヘラを使用し、プラスチック部の内側にカバーを入れ込みます。

### プラフックで固定するタイプ



1 カバーをシート前から引っ掛けるように被せます。



2 背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。



3 入れ込んだカバーのマジックテープを直接シートに貼り付け固定します。



4 内側面のマジックテープも同様にシートに直接貼り付け固定します。



5 カバー前方・外側面のプラフックをシートに固定します。



6 画像の状態からフックを内側に折り返し固定します。



7 フックを固定した画像



8 完成です。助手席側も同様に取り付けます。

### 座面固定方法がS字フックを使用するタイプ



1 側面のゴムにS字フックを取り付けます。



2 取り付けしたS字フックはシート裏の金属部に引っ掛け固定します。

### マジックテープを使用するタイプ



1 カバー前方のバンドをシート下を通して後ろに回し固定します。



2 シート下を通す際は、画像の矢印の金属のバーの上を通し、可動する際に干渉がないか確認して下さい。



3 後ろに回したバンドを赤丸部の金具を通しマジックテープを貼り合わせます。  
※バンドはあくまで補助的な固定の役割となるので、極端に強く引っ張り過ぎないでください。



※ゴムバンドと止める仕様や、金属パーツに通すタイプ等様々です。形状をご確認頂き、お取付下さい。

**座面** 車種によりカバーの形状が異なります。

### 座面固定方法が紐を使用するタイプ



1 外側面の紐はシート下に入れ込みます。



2 内側面の紐は、矢印のプラスチック部の隙間からシート下に入れ込みます。



3 2で入れ込んだ紐は丸部から取り出します。



4 1と3でシート下に入れ込んだ紐を結び固定します。

### オットマン付きの座面タイプ



1 オットマン付きの座面はオットマンを持ち上げ、前から引っ掛けるように被せます。



2 オットマン側面のフックをシートの前部に引っ掛け固定します。



3 前方の生地も折り返し隙間に入れ込みます。



4 その他は基本の取付参照で、完成です。

### セダン、2列車などの一体型タイプ



1 座面の手前側を持ち、上に引き上げます。  
※手前はピンで固定されています。(2箇所)



2 ピンは赤丸の箇所固定されています。



3 座面の奥は赤丸の箇所に引っ掛けてますので、無理に引っ張らず逃して取り外して下さい。



4 座面を車外に出し、カバーを被せます。



5 赤丸部をカバーの穴から取り出します。



6 シート本体を裏返し、マジックテープバンドを固定します。  
※バンドを持つ際は、つなぎ目を持ち、引っ張り過ぎないように注意して下さい。



7 マジックテープバンドを固定した図です。



8 紐を固定します。片側の紐を輪っか状にしてください。



9 マジックテープではなく、S字フックで固定するタイプのカバーは、シートを裏返し、向かい合うバンド通しを付属のS字フックで固定します。



10 バンドを全て固定した画像

## 座面 車種によりカバーの形状が異なります。

### 3列目座面(跳ね上げ収納タイプ) ※車両により形状は若干異なります。



1 カバー側面のブラフックは赤丸のゴムバンドの中を通しておきます。



2 カバーを前から被せます。



3 背もたれとの間にカバーを入れ込みます。



4 3で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



5 引き出したカバーを直接シートにマジックテープで固定します。



6 外側側面のマジックテープは赤丸の隙間に入れ込み、直接シートに固定します。



7 リクライニングレバー近くのカバーを矢印の隙間に入れ込みます。



8 シートを跳ね上げ、7で入れ込んだカバーを引き出します。



9 カバーのマジックテープを直接シートに固定します。



10 画像のようになります。



11 1で準備したブラフックをシートに引っ掛け固定します。



12 赤線部を通っている紐を座席後ろへ持っていき、固定します。



13 紐を固定する際は赤丸の輪の中を通して固定します。



14 完成です。  
助手席側も同様に取り付けます。

## ◎アドバイス

### コンビニフック取付方法



1 コンビニフックを取り外します。



2 フックを起し、フックの中のツメの固定を外します。

ネジで固定してある車種もあります。



3 外すとこのようになります。



4 フックの裏側にこのようなツメがあります。



6 シートカバーを被せ、コンビニフックのあった場所を確認します。



7 切り込みを入れる場所をマーキングします。



8 カッターで十字に切り込みを入れ、大きさを確認しながら四角く切れ目を入れていきます。



9 コンビニフックを取り付け、動作の確認を行い完成です。

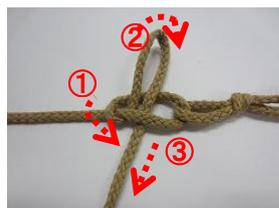
### 紐の結び方



1 座面等についている紐と紐の結び方を説明します。  
片方の紐の先端に輪を作ります。



2 1で作った輪の中に、もう一方の紐を通します。



3 2で通した紐でもう1つ輪を作り、その中を通します。※番号参照



4 画像の①の箇所の紐を引っ張り固定します。



1 輪を通して紐を結ぶ際の説明をします。  
輪の中に紐を通します。



2 1で通した紐を矢印の方向に回します。



3 2で出来た輪の中に紐を通します。



4 画像の①の箇所の紐を引っ張り固定します。

その他、取付方法で解らない箇所、お困りの点がございましたらお電話、メールにてお問合せを承っております。



CSマーケティング株式会社 D-MAX事業部  
〒594-0031 大阪府和泉市伏屋町4-9-33  
TEL:0725-55-1111 FAX:0725-55-1121  
E-mail:d-max@csmarketing.jp